

特許情報は同時に開発動向を示唆する重要なテクノロジー情報でもあります

ガイドブックシリーズのねらい

このガイドブックシリーズでは技術テーマを絞り、特許情報から見た最新のテクノロジー情報をお届けすることをねらいとしています。

編集方針は、絞り込まれた特定の技術テーマに対して下記を意図しております。

- ・最近の出願にあらわれる技術を知る
- ・最近の出願から技術課題を知る
- ・最近の出願企業を知る
- ・自己の課題の相対的位置を知る
- ・発明の出願形態(書き方、内容)を知る

★特許情報は技術者・研究者に役立つテクノロジー情報です。最近の研究開発の成果が反映されたテクノロジー情報です。競合各社の技術者・研究者も、開発に携わる皆様と同じ技術テーマについて、直面する課題や対応技術に取り組んでいます。特許情報は、それぞれが得意とする技術や注力度合い、目指す技術的方向を反映する信頼度の高い技術情報です。

★ガイドブックシリーズでは特定テーマについて実際の製品開発や改良研究を行っている企業第一線の技術者や研究者を読者として想定しています。直近数年の特許出願に限り、技術テーマを具体的に絞り込んだうえで、特許・技術の双方をみわたすガイドとなる典型例を各巻ごとに70～200件程度、掲載しました。

各巻では、技術的観点（アングル）に従って平明でわかりやすく分類しています。それぞれのアングルには、できるだけ多くの特許情報を盛り込めるように工夫しています。また、巻頭にはガイドマップを載せています。アングルごとに内容を表わす図面を選び、扇形に配置した全体を見渡す俯瞰マップです。目次も兼ねています。さらに詳しく調べる上で役に立つ特許分類（IPC/FI）のガイドもぜひご利用ください。巻末には、収録した特許情報の一覧表を収録しました。

技術と特許の双方をにらんだ実戦的ガイドブックとして、本書をご活用ください。

株式会社ネオテクノロジー

アンチエイジング技術の全体俯瞰

本書で取り上げる技術対象

少子高齢化時代を迎え、健康な生活を続ける「健康寿命」が認識されるとともに、健康志向が一層高まっています。アンチエイジング（抗加齢）は加齢による身体の機能的な衰えを可能な限り小さくする事を目的としており、健康寿命を長くするために重要なアプローチとして注目されています。

本書は最新の特許情報から、アンチエイジングのための老化現象の解明（例えば、体内の糖化）と老化の抑制に関する技術に着目し、その全体像を俯瞰しました。

具体的には、様々な加齢性疾患の予防や抗糖化剤などの老化防止に関する特許情報や、老化によるしみ・しわの予防、肌質改善などの肌に関する特許情報などを取り上げています。また、脳の老化による加齢性認知障害やアルツハイマー病などの症状の予防や改善、機能的食品や加齢臭抑制の化粧品など、ヘルスケアとの関わりも現れています。

アンチエイジング技術の全体像の俯瞰と、開発に取り組む企業と技術の多様な観点を調べるガイドブックとして本書をご活用ください。

◆老化防止全般

様々な加齢性疾患の予防や抗糖化剤など、老化防止全般に特徴がある特許情報を取り上げました。

◆皮膚の老化防止（コラーゲン・ヒアルロン酸関連）

皮膚の老化防止の中で、コラーゲン産出促進やヒアルロン酸による肌質改善に特徴がある特許情報を取り上げました。

◆皮膚の老化防止（その他老化の抑制・改善）

皮膚の老化防止の中で、植物抽出物やアスタキサンチン類などのコラーゲンやヒアルロン酸以外の老化改善、美容に特徴がある特許情報を取り上げました。

◆脳の老化防止

脳の老化による加齢性認知障害やアルツハイマー病の予防・改善に特徴がある特許情報を取り上げました。

◆機能的食品によるアンチエイジング

老化改善のための機能的食品に使用される食用成分・飲食物に特徴がある特許情報を取り上げました。筋肉量低下の抑制や血行改善、認知症改善などの効果がある成分を含みます。

◆加齢臭抑制

加齢臭抑制の化粧品や繊維に特徴がある特許情報を取り上げました。

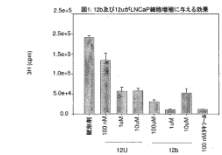
◆育毛

毛髪化粧品や毛乳頭細胞増殖促進組成物など育毛に特徴がある特許情報を取り上げました。

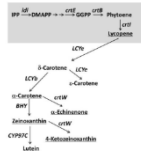
◆その他

関節の老化防止、難聴予防、加齢に伴う炎症防止、網膜障害、紫外線による光老化の予防などに特徴がある特許情報を取り上げました。

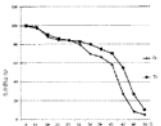
sample



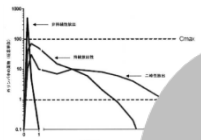
特開2015-155425
ジーティーエックス・
インコーポレイテッド



特開2015-146757
石川県公立大学法人



特開2015-164967
ジェネレックス ファーマシュー
ティカルズ インコーポレイテッド

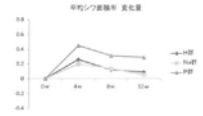


特表2016-02
オトノミー

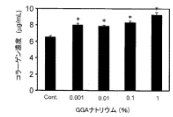
技術者が目をつける
着眼点に分けて
特許情報を
収録しています

特開2015-227340
システムテック ピー
ティーワイ リミテッド

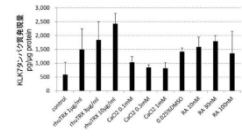
特開2015-205862
キューピー株式会社



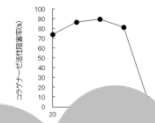
特開2015-013852
キッコーマンバイオ
ケミファ株式会社



特開2015-003212
国立研究開発法人
産業技術研究所



特開2015-0031
株式会社ファ



どんな業界、企業が
関係するかわかります

皮膚の老化防止
(コラーゲン・
ヒアルロン酸関連)
P.21

老化防止全般
P.1

ハルスケアシリーズ
アンチエイジング技術の
全体俯瞰
ガイドマップ(AN)
©NeoTechnology

皮膚の

P.33

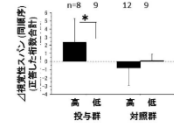
脳の老化防止
P.63

加齢臭
抑制
P.99

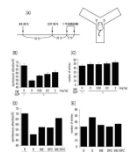
機能性食品による
アンチエイジング
P.87

特開2015-028053
ターガセプト、
インコーポレイテッド

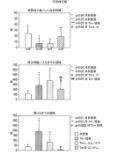
特開2015-143248
ディーエスエムアイピー
アセツビービー



特開2015-168646
クラシエ製薬株式会社

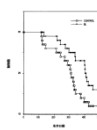


特開2015-224194
麒麟株式会社



特開2015-96555
雪印メグミルク
株式会社

特開2015-077133
ネクテック ソシエテ
アノニム



項目	数値	単位	注
全乳成分	0.000	0.000	0.01
乳糖	0.000	0.000	0.01
脂肪	0.000	0.000	0.00
たんぱく質	0.000	0.000	0.00
水分	0.000	0.000	0.00
カルシウム	0.000	0.000	0.00
リン	0.000	0.000	0.00
ナトリウム	0.000	0.000	0.00
カリウム	0.000	0.000	0.00
鉄	0.000	0.000	0.00
亜鉛	0.000	0.000	0.00
銅	0.000	0.000	0.00
マンガン	0.000	0.000	0.00
セレン	0.000	0.000	0.00
ビタミンA	0.000	0.000	0.00
ビタミンB1	0.000	0.000	0.00
ビタミンB2	0.000	0.000	0.00
ビタミンB6	0.000	0.000	0.00
ビタミンB12	0.000	0.000	0.00
ビタミンC	0.000	0.000	0.00
ビタミンE	0.000	0.000	0.00
ビタミンK	0.000	0.000	0.00
ビタミンD	0.000	0.000	0.00
ビタミンPP	0.000	0.000	0.00
ビタミンB5	0.000	0.000	0.00
ビタミンB7	0.000	0.000	0.00
ビタミンB9	0.000	0.000	0.00
ビタミンB10	0.000	0.000	0.00
ビタミンB11	0.000	0.000	0.00
ビタミンB12	0.000	0.000	0.00
ビタミンB13	0.000	0.000	0.00
ビタミンB14	0.000	0.000	0.00
ビタミンB15	0.000	0.000	0.00
ビタミンB16	0.000	0.000	0.00
ビタミンB17	0.000	0.000	0.00
ビタミンB18	0.000	0.000	0.00
ビタミンB19	0.000	0.000	0.00
ビタミンB20	0.000	0.000	0.00
ビタミンB21	0.000	0.000	0.00
ビタミンB22	0.000	0.000	0.00
ビタミンB23	0.000	0.000	0.00
ビタミンB24	0.000	0.000	0.00
ビタミンB25	0.000	0.000	0.00
ビタミンB26	0.000	0.000	0.00
ビタミンB27	0.000	0.000	0.00
ビタミンB28	0.000	0.000	0.00
ビタミンB29	0.000	0.000	0.00
ビタミンB30	0.000	0.000	0.00
ビタミンB31	0.000	0.000	0.00
ビタミンB32	0.000	0.000	0.00
ビタミンB33	0.000	0.000	0.00
ビタミンB34	0.000	0.000	0.00
ビタミンB35	0.000	0.000	0.00
ビタミンB36	0.000	0.000	0.00
ビタミンB37	0.000	0.000	0.00
ビタミンB38	0.000	0.000	0.00
ビタミンB39	0.000	0.000	0.00
ビタミンB40	0.000	0.000	0.00
ビタミンB41	0.000	0.000	0.00
ビタミンB42	0.000	0.000	0.00
ビタミンB43	0.000	0.000	0.00
ビタミンB44	0.000	0.000	0.00
ビタミンB45	0.000	0.000	0.00
ビタミンB46	0.000	0.000	0.00
ビタミンB47	0.000	0.000	0.00
ビタミンB48	0.000	0.000	0.00
ビタミンB49	0.000	0.000	0.00
ビタミンB50	0.000	0.000	0.00
ビタミンB51	0.000	0.000	0.00
ビタミンB52	0.000	0.000	0.00
ビタミンB53	0.000	0.000	0.00
ビタミンB54	0.000	0.000	0.00
ビタミンB55	0.000	0.000	0.00
ビタミンB56	0.000	0.000	0.00
ビタミンB57	0.000	0.000	0.00
ビタミンB58	0.000	0.000	0.00
ビタミンB59	0.000	0.000	0.00
ビタミンB60	0.000	0.000	0.00
ビタミンB61	0.000	0.000	0.00
ビタミンB62	0.000	0.000	0.00
ビタミンB63	0.000	0.000	0.00
ビタミンB64	0.000	0.000	0.00
ビタミンB65	0.000	0.000	0.00
ビタミンB66	0.000	0.000	0.00
ビタミンB67	0.000	0.000	0.00
ビタミンB68	0.000	0.000	0.00
ビタミンB69	0.000	0.000	0.00
ビタミンB70	0.000	0.000	0.00
ビタミンB71	0.000	0.000	0.00
ビタミンB72	0.000	0.000	0.00
ビタミンB73	0.000	0.000	0.00
ビタミンB74	0.000	0.000	0.00
ビタミンB75	0.000	0.000	0.00
ビタミンB76	0.000	0.000	0.00
ビタミンB77	0.000	0.000	0.00
ビタミンB78	0.000	0.000	0.00
ビタミンB79	0.000	0.000	0.00
ビタミンB80	0.000	0.000	0.00
ビタミンB81	0.000	0.000	0.00
ビタミンB82	0.000	0.000	0.00
ビタミンB83	0.000	0.000	0.00
ビタミンB84	0.000	0.000	0.00
ビタミンB85	0.000	0.000	0.00
ビタミンB86	0.000	0.000	0.00
ビタミンB87	0.000	0.000	0.00
ビタミンB88	0.000	0.000	0.00
ビタミンB89	0.000	0.000	0.00
ビタミンB90	0.000	0.000	0.00
ビタミンB91	0.000	0.000	0.00
ビタミンB92	0.000	0.000	0.00
ビタミンB93	0.000	0.000	0.00
ビタミンB94	0.000	0.000	0.00
ビタミンB95	0.000	0.000	0.00
ビタミンB96	0.000	0.000	0.00
ビタミンB97	0.000	0.000	0.00
ビタミンB98	0.000	0.000	0.00
ビタミンB99	0.000	0.000	0.00
ビタミンB100	0.000	0.000	0.00

特開2015-224203
学校法人 同支社

IPC/FIガイド P.125
掲載特許一覧 P.129

老化防止全般

アングルの定義

様々な加齢性疾患の予防や抗糖化剤など、老化防止全般に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC	件数	FI	件数
A61P43/00 (20060101)	12	A61P 3/10	9
A61P3/10 (20060101)	9	A61P 43/00 111	7
A61P9/10 (20060101)	8	A61P 9/10	6
A61P29/00 (20060101)	7	A61P 29/00	5
A61Q19/08 (20060101)	5	A61P 9/00	5
以下続く		以下続く	

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全12頁) (43)公開日 平成28年(2016)1月14日

(51) Int.Cl.	テ-マコード' (参)	F I	(21)特願2014-127270
A61K 36/18 (2006.01)	4C083	A61K 35/78 C	
A61K 36/23 (2006.01)	4C088	A61K 35/78 N	(22)平成26年(2014)6月20日
A61K 36/25 (2006.01)		A61K 35/78 M	
A61K 36/28 (2006.01)		A61K 35/78 T	
A61K 36/60 (2006.01)		A61K 35/78 D	

【Fターム】4C083 AA111 AA112 BB47 CC01
CC02 CC31 EE07 EE12
EE13 EE14 EE16 EE17

[続きあり]

(71)出願人 株式会社ノエビア
(72)発明者 上野 省一
兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目13番地の1

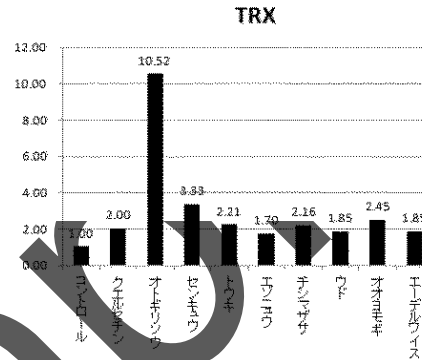
(54)【発明の名称】チオレドキシシ関連因子発現促進剤

(57)【要約】

【課題】 チオレドキシシ関連因子の発現を促進することにより、安全かつ効率的に生体の酸化ストレスを減少させ、健康を維持し、また酸化ストレスに起因する様々な疾患及び症状を防ぐことを課題とする。

【解決手段】 オトギリソウ、センキュウ、トウキ、エゾニュウ、チシマザサ、ウド、オオヨモギ、オウゴン、エーデルワイス、クワ、シナノキ、イタドリ、ハイビスカス、ボタンボウフウから選択される1種又は2種以上を有効成分とするチオレドキシシ関連因子発現促進剤。

【選択図】 図1



【技術分野】

【0001】

本発明は、オトギリソウ、センキュウ、トウキ、エゾニュウ、チシマザサ、ウド、オオヨモギ、オウゴン、エーデルワイス、クワ、シナノキ、イタドリ、ハイビスカス、ボタンボウフウから選択される1種又は2種以上を有効成分とするチオレドキシシ関連因子発現促進剤に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オトギリソウ、センキュウ、トウキ、エゾニュウ、チシマザサ、ウド、オオヨモギ、オウゴン、エーデルワイス、クワ、シナノキ、イタドリ、ハイビスカス、ボタンボ

ウフウから選択される1種又は2種以上を有効成分とするチオレドキシシ関連因子発現促進剤。

皮膚の老化防止 (コラーゲン・ヒアルロン酸関連)

アングルの定義

皮膚の老化防止の中で、コラーゲン産出促進やヒアルロン酸による肌質改善に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC		件数	FI	件数
A61Q19/08	(20060101)	8	A61Q 19/08	8
A61P17/00	(20060101)	6	A61P 17/00	6
A61P43/00	(20060101)	5	A61K 8/97	4
A61K8/97	(20060101)	4	A61Q 19/00	3
A61Q19/00	(20060101)	3	A61P 17/16	3
以下続く			以下続く	

審査請求 未請求 請求項の数7 O L

(全12頁)

(43)公開日 平成28年(2016)1月12日

(51) Int.Cl.	テ-マコード' (参)	F I	(21)特願2014-124607
A61K 31/7028 (2006.01)	4C083	A61K 31/7028	
A61K 8/60 (2006.01)	4C086	A61K 8/60	(22)平成26年(2014)6月17日
A61Q 19/08 (2006.01)		A61Q 19/08	
A61P 17/16 (2006.01)		A61P 17/16	

【Fターム】4C083 AD391 AD392 CC02 EE12
FF01
4C086 AA01 AA02 EA05 MA01

[続きあり]

(71)出願人 国立研究開発法人産業技術総合研究所
(72)発明者 佐藤 俊 (外3名)

東京都千代田区霞が関1 - 3 - 1

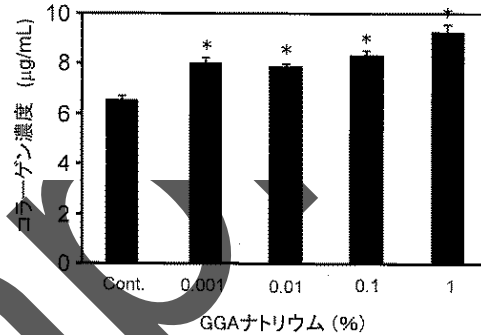
(54)【発明の名称】コラーゲン産生促進剤

(57)【要約】

【課題】加齢に伴う皮膚の老化を改善又は防止し、健康な肌を維持することのできる皮膚外用剤等を開発する。

【解決手段】グルコシルグリセリン酸又はその塩を有効成分とし、コラーゲン産生細胞のコラーゲン産生量を増加させて、組織のコラーゲン量を維持することのできるコラーゲン産生促進剤を提供する。

【選択図】図1



【技術分野】

【0001】

本発明は、コラーゲン産生細胞に作用して、該細胞におけるコラーゲン産生量を促進させることのできる薬剤、及びそれを含有するアンチエンジング用化粧品に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

グルコシルグリセリン酸又はその塩を有効成分とする、コラーゲン産生促進剤。

【請求項2】

前記グルコシルグリセリン酸が2-O-β-D-グルコピラノシル-D-グリセリン酸である、請求項1に記載のコラー

ゲン産生促進剤。

【請求項3】

作用細胞が線維芽細胞である、請求項1又は2に記載のコラーゲン産生促進剤。

【請求項4】

請求項1～3のいずれか一項に記載のコラーゲン産生促進剤を含有し、皮膚真皮層におけるコラーゲン量を増加させるアンチエンジング用化粧品。

【請求項5】

請求項1～3のいずれか一項に記載のコラーゲン産生促進剤を含有する医薬組成物。

【請求項6】

皮膚真皮層におけるコラーゲン量を増加させ、老化による皮膚劣化の抑制又は改善に使用するグルコシルグリセ

[続きあり]

皮膚の老化防止 (その他老化の抑制・改善)

アングルの定義

皮膚の老化防止の中で、植物抽出物やアスタキサンチン類などのコラーゲンやヒアルロン酸以外の老化改善、美容に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC		件数	FI	件数
A61Q19/00	(20060101)	19	A61Q 19/00	19
A61Q19/08	(20060101)	17	A61K 8/97	17
A61K8/97	(20060101)	17	A61Q 19/08	17
A61P43/00	(20060101)	13	A61P 17/00	12
A61P17/00	(20060101)	12	A61P 17/16	12
以下続く			以下続く	

審査請求 未請求 請求項の数3 O L

(全11頁)

(43)公開日 平成28年(2016)1月12日

(51) Int.Cl.	テ-マコード' (参)	F I	(21)特願2014-123582
A61K 8/49 (2006.01) 4B017		A61K 8/49	
A61K 8/64 (2006.01) 4B018		A61K 8/64	(22)平成26年(2014)6月16日
A61K 38/44 (2006.01) 4C083		A61K 37/50	
A61K 31/357 (2006.01) 4C084		A61K 31/357	
A61K 36/00 (2006.01) 4C086		A61K 35/78	X

【 F タ-ム 】 4B017 LC03 LG15 LK06 LL09
LP01
4B018 LB08 LB10 MD02 MD07

[続きあり]

(71)出願人 株式会社ファンケル
(72)発明者 金 辰也

神奈川県横浜市中区山下町 8 9 番地 1

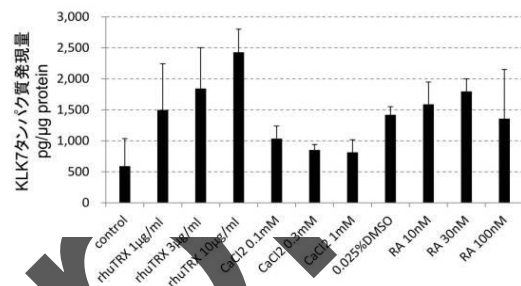
(54) 【発明の名称】 カリクレイン 7 産生促進剤

(57) 【要約】

【課題】皮膚老化に伴って減少する K L K 7 の産生を促進する剤を提供する。

【解決手段】チオレドキシン、シリピン、6 - メチルスルフィニルヘキシルイソチオシアネート含有ワサビ抽出物、パントテン酸またはその塩、セダノリド、環状フォスファチジン酸から選ばれる 1 種以上からなるカリクレイン 7 産生促進剤。

【選択図】図 1



【技術分野】

【 0 0 0 1 】

本発明は、皮膚老化に伴って減少するカリクレイン 7 (K a l l i k r e i n 7) (以下、K L K 7 という。

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

チオレドキシン、シリピン、6 - メチルスルフィニルヘキシルイソチオシアネート含有ワサビ抽出物、パントテン酸またはその塩、セダノリド、環状フォスファチジン酸から選ばれる 1 種以上からなるカリクレイン 7 産生促進剤。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のカリクレイン 7 産生促進剤を含有する

組成物。

【請求項 3】

医薬品、化粧品、食品、飲料のいずれかであることを特徴とする請求項 2 に記載の組成物。

脳の老化防止

アングルの定義

脳の老化による加齢性認知障害やアルツハイマー病の予防・改善に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC		件数	FI	
A61P25/28	(20060101)	21	A61P 25/28	21
A61P43/00	(20060101)	13	A61P 25/18	10
A61P25/18	(20060101)	10	A61P 25/00	7
A61P25/00	(20060101)	9	A61P 25/16	7
A61P25/24	(20060101)	7	A61P 25/24	7
以下続く			以下続く	

審査請求 有 請求項の数1 O L 外国語出願 (全63頁) (43)公開日 平成27年(2015)2月12日

(51) Int.Cl.	ターマコード' (参考)	F I	(21)特願2014-193399
A61K 45/00 (2006.01)		A61K 45/00	(62)特願2011-535724の分割
A61P 43/00 (2006.01)		A61P 43/00 105	原願 平成21年(2009)11月9日
A61P 25/28 (2006.01)		A61P 43/00 107	(22)平成26年(2014)9月24日
A61P 25/00 (2006.01)		A61P 25/28	優(31)61/113,282
A61P 25/08 (2006.01)		A61P 25/00	先(32)平成20年(2008)11月11日
			権(33)米国(US)
			優(31)61/179,136
			先(32)平成21年(2009)5月18日
			権(33)米国(US)

[続きあり]

(71)出願人 ターガセプト, インコーポレイテッド
(72)発明者 ベンチェリフ, メロウアン (外5名)

アメリカ合衆国、ノースカロライナ・27101、ウィ*

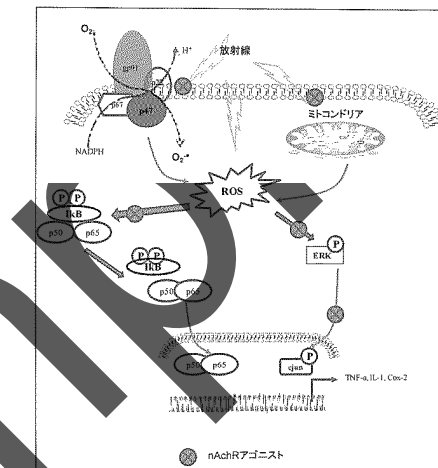
(54) 【発明の名称】 7 選択的リガンドを用いる治療

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 幹細胞療法において、宿主の病態から幹細胞を保護する組成物の提供。

【解決手段】 選択的 7 アゴニストを含む、幹細胞療法において宿主の病態から幹細胞を保護し、移動及び神経分化を刺激し、機能性ニューロンへの選択的成熟を促進するための組成物であって、前記幹細胞療法が治療が必要な宿主に幹細胞を移植すること又は内在性幹細胞を再活性化させることを含む、前記組成物。前記組成物は、中枢神経系の保護；学習及び記憶障害、癲癇、精神障害、鬱病、双極性障害、外傷後ストレス障害、神経変性疾患、アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、前頭側頭葉型認知症、ハンチントン病、プリオン病、物質乱用、耽溺、依存症、頭部外傷、脳卒中、身体傷害等の中枢神経障害に起因又は関連する障害又は状態の治療又は予防に有用である。

【選択図】 図 2 2



【技術分野】

【0001】

本発明は、神経新生の刺激が改善に役立つ、すなわち神経新生の漸増が治療に役立つ疾患及び障害を治療又は予防するための、方法、使用及び選択的 7nAChRリガンドに関する。

ことを含む、前記組成物。

(補正済み)

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

選択的 7アゴニストを含む、幹細胞療法において宿主の病態から幹細胞を保護し、移動及び神経分化を刺激し、機能性ニューロンへの選択的成熟を促進するための組成物であって、前記幹細胞療法が治療が必要な宿主に幹細胞を移植すること又は内在性幹細胞を再活性化させる

機能性食品による アンチエイジング

アングルの定義

老化改善のための機能性食品に使用される食用成分・飲食物に特徴がある特許情報を取り上げました。筋肉量低下の抑制や血行改善、認知症改善などの効果がある成分を含みます。

IPC	件数	FI	件数
A61P43/00 (20060101)	9	A23L 1/30 B	6
A23L1/30 (20060101)	8	A23L 33/105	5
A61K36/18 (20060101)	3	A61P 43/00 111	3
A61P17/00 (20060101)	2	A61P 43/00	3
A61Q19/08 (20060101)	2	A23L 1/30 Z	3
以下続く		以下続く	

審査請求 有 請求項の数3 O L

(全16頁)

(43)公開日 平成27年(2015)5月21日

(51) Int.Cl.		テマコード' (参)		F I		(21)特願2015-24473	
A61K	35/74	(2015.01)	4B001	A61K	35/74	A	(62)特願2013-269493の分割
A61P	43/00	(2006.01)	4B017	A61K	35/74	G	原願 平成14年(2002)3月4日
A61P	3/00	(2006.01)	4B032	A61P	43/00	107	(22)平成27年(2015)2月10日
A23L	2/38	(2006.01)	4B047	A61P	3/00		
A23C	9/152	(2006.01)	4C087	A23L	2/38	P	

【Fターム】 4B001 AC20 AC31 BC14 EC01
EC05
4B017 LC03 LK21 LP18

[続きあり]

(71)出願人 雪印メグミルク株式会社
(72)発明者 藤原 茂 (外5名)

北海道札幌市東区苗穂町六丁目1番1号

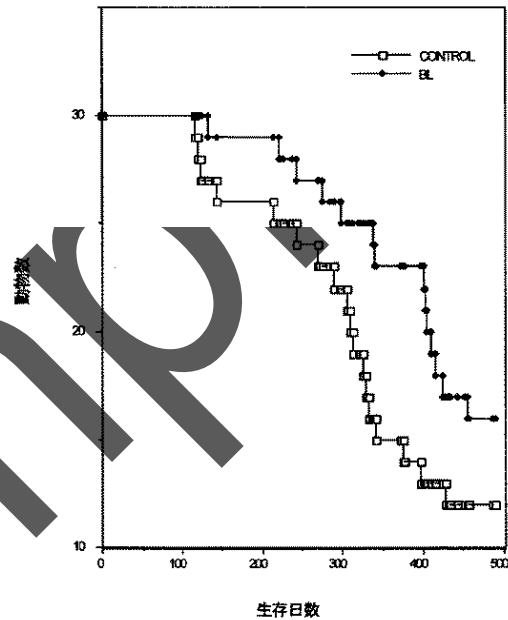
(54)【発明の名称】 加齢に伴う代謝異常疾患の予防・改善・治療剤

(57)【要約】

【課題】 加齢に伴って発生する代謝異常症の予防・改善・治療剤及び/または加齢に伴って発生する代謝異常症の予防・改善・治療作用を有する飲食品の提供。

【解決手段】 ビフィドバクテリウム・ロンガム (Bifidobacterium longum) に属する乳酸菌を培養して得られる培養物及び/または菌体を有効成分とする代謝異常症の予防・改善・治療剤、さらにこのような有効成分を含有してなる代謝異常症の予防・改善・治療作用を有する飲食品を調製する。

【選択図】 図1



【技術分野】

【0001】

本発明は、加齢に伴って発生する代謝異常症の予防・改善・治療剤及び/または加齢に伴って発生する代謝異常症の予防・改善・治療作用を有する飲食品に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビフィドバクテリウム・ロンガム (Bifidobacterium longum) に属する乳酸菌を培養して得られる培養物及び/または菌体を有効成分とする寿命延長剤 (ただし、飲食品の態様を除く)。

【請求項2】

ビフィドバクテリウム・ロンガム (Bifidobacterium longum) に属する乳酸菌を培養して得られる培養物が発酵乳である請求項1に記載の寿命延長剤。

【請求項3】

ビフィドバクテリウム・ロンガム (Bifidobacterium longum) に属する乳酸菌がビフィドバクテリウム・ロンガム (Bifidobacterium longum) SBT2928 (以下BL2928という) (FERM P-10657) である請求項1又は2に記載の寿命延長剤。

加齢臭抑制

アングルの定義

加齢臭抑制の化粧品や繊維に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC	件数	FI	件数
A61Q19/10 (20060101)	2	A61Q 19/10	2
A61K8/73 (20060101)	2	A61K 8/73	2
D01F6/94 (20060101)	2	D01F 6/94 A	2
A61K8/99 (20060101)	2	A61K 8/99	2
A61Q15/00 (20060101)	2	A61Q 15/00	2
以下続く		以下続く	

審査請求 未請求 請求項の数5 O L

(全14頁)

(43)公開日 平成27年(2015)11月19日

(51) Int.Cl.		テ-マコード' (参)	F I	(21)特願2015-39613
A61K 8/99	(2006.01)	4C083	A61K 8/99	
A61K 8/73	(2006.01)		A61K 8/73	(22)平成27年(2015)2月27日
A61K 8/97	(2006.01)		A61K 8/97	優(31)特願2014-80215
A61Q 15/00	(2006.01)		A61Q 15/00	先(32)平成26年(2014)4月9日
A61K 8/34	(2006.01)		A61K 8/34	権(33)日本国(JP)

【Fターム】4C083 AA031 AA032 AB032 AB212
AB332 AB432 AC102 AC122
AC172 AC302 AC352 AC432

[続きあり]

(71)出願人 キューピー株式会社 東京都渋谷区渋谷1丁目4番13号
(71)出願人 キューピー醸造株式会社 東京都調布市仙川町二丁目5番地7
(72)発明者 奥山 洋平(外1名)

(54)【発明の名称】化粧品及び加齢臭抑制剤

(57)【要約】

【課題】アルデヒド脱水素酵素活性が高く維持された加齢臭抑制効果の高い化粧品及び加齢臭抑制剤を提供する。

【解決手段】酢酸菌又はその粉砕物と、シクロデキストリン及びノ又はポリフェノールとを含有する化粧品。

【選択図】なし

【発明を実施するための形態】

【0011】

以下、本発明を詳細に説明する。なお、本発明において「%」は「質量%」を、「部」は「質量部」を意味する。

【0012】

<本発明の特徴>
本発明の化粧品及び加齢臭抑制剤は、酢酸菌又はその粉砕物と、シクロデキストリン及びノ又はポリフェノールとを含有することにより、アルデヒド脱水素酵素活性が高く維持され、加齢臭を抑制することに特徴を有する。

【0013】

<酢酸菌>
本発明に用いる酢酸菌とは、糖や糖アルコールを利用して生育し、エタノールを酸化して酢酸を生成する微生物である。ここで、酢酸菌としては、特に限定されず、例えば、熟れた果実や花等の自然界から単離したものや、既に工業的に醸造酢製造に用いているもの等が挙げられる。

代表的な酢酸菌の種類として、グルコンアセトバクタ -
[続きあり]

【技術分野】

【0001】

本発明は、酢酸菌又はその粉砕物とシクロデキストリン及びノ又はポリフェノールとを含有した、アルデヒド脱水素酵素活性が高く維持され、加齢臭が抑制できる化粧品に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

酢酸菌又はその粉砕物と、シクロデキストリン及びノ又はポリフェノールとを含有する化粧品。

【請求項2】

請求項1の化粧品において、

酢酸菌又はその粉砕物がシクロデキストリン及びノ又はポリフェノールによってコーティングされていることを特徴とする化粧品。

【請求項3】

請求項1又は2記載の化粧品において、グルタミン酸及びアスパラギン酸の少なくともいずれか1種の酸性アミノ酸、又はそれらの塩と、リジン及びアルギニンの少なくともいずれか1種の塩基性アミノ酸、又はそれらの塩とを組み合わせる化粧品。

【請求項4】

酢酸菌又はその粉砕物と、シクロデキストリン及びノ又はポリフェノールとを含有する加齢臭抑制剤。

[続きあり]

育毛

アングルの定義

毛髪化粧品や毛乳頭細胞増殖促進組成物など育毛に特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC	件数	FI	件数
A61Q7/00 (20060101)	4	A61Q 7/00	4
A61P17/14 (20060101)	4	A61P 17/14	4
A61Q19/00 (20060101)	3	A61Q 19/00	3
A61Q5/02 (20060101)	3	A61K 8/97	3
A61K8/97 (20060101)	3	A61Q 5/02	3
以下続く		以下続く	

審査請求 有 請求項の数19 O L 外国語出願

(全26頁)

(43)公開日 平成27年(2015)12月17日

(51) Int.Cl.	テマコード' (参)	F I
A61K 36/889 (2006.01)	4C076	A61K 36/889
A61K 8/31 (2006.01)	4C083	A61K 8/31
A61K 8/34 (2006.01)	4C088	A61K 8/34
A61K 8/92 (2006.01)		A61K 8/92
A61K 8/97 (2006.01)		A61K 8/97

(21)特願2015-126421
(62)特願2012-508854の分割
原願 平成22年(2010)5月4日
(22)平成27年(2015)6月24日
優(31)2009901952
先(32)平成21年(2009)5月4日
権(33)オーストラリア(AU)

【Fターム】4C076 BB31 CC18 CC19 DD34
DD37 EE54
4C083 AA111 AA112 AA121 AA122

[続きあり]

(71)出願人 シムテック ピーティーワイ リミテッド オーストラリア国 2302 ニュー サウス ウェー*
(72)発明者 マセソン, グラハム

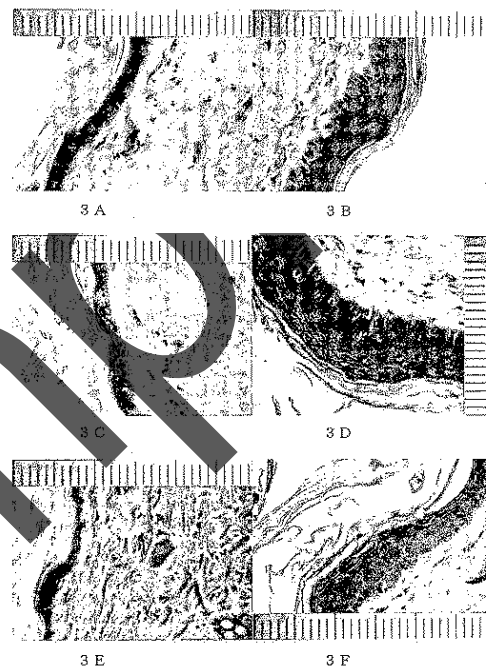
(54)【発明の名称】創傷、皮膚障害および脱毛を治療するための1以上のハマアズキ、ココヤシまたはモモタマナ抽出*

(57)【要約】 (修正有)

【課題】創傷治癒を促進するための及び皮膚障害を治療するための、抽出物及び組成物、及びそれらの治療的及び美容的使用方法の提供。

【解決手段】ハマアズキ、ココヤシ、又はモモタマナのうちの1つ或いは複数の生物活性抽出物及びこれらの抽出物のうちの1つ又は複数を含む組成物。

【選択図】図3



【技術分野】

【0001】

本発明は一般に、創傷治癒を促進するためのおよび皮膚障害を治療するための植物抽出物およびそれを含む組成物の使用に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ココヤシ (Cocos nucifera L.) の抽出物と、ハマアズキ (Vigna marina (Burm.) Merr.) 抽出物及びモモタマナ (Terminalia catappa L.) 抽出物から選択される少なくとも1種の抽出物との組合せをヤシ油中に含む、創傷、皮膚障害および脱毛の治療剤であって、上記抽出物のそれぞれが植物性油、炭化水素および/もしくはアルコ

ールを用いて調製される、治療剤。

【請求項2】

前記抽出物が、葉、蔓、豆、殻または堅果のうちの1つまたは複数に由来する、請求項1に記載の治療剤。

【請求項3】

前記ココヤシ抽出物が、殻または堅果に由来する、請求項1または2に記載の治療剤。

【請求項4】

前記ココヤシ抽出物がココヤシ油である、請求項1~3のいずれか一項に記載の治療剤。

【請求項5】

前記植物性油が種子または果実に由来する、請求項1に記載の治療剤。

【請求項6】

[続きあり]

その他

アングルの定義

関節の老化防止、難聴予防、加齢に伴う炎症防止、網膜障害、紫外線による光老化の予防などに特徴がある特許情報を取り上げました。

IPC		件数	FI		件数
A61P43/00	(20060101)	4	A61K 35/78	C	4
A61K36/00	(20060101)	4	A61Q 19/08		4
A61K36/18	(20060101)	4	A61P 17/00		4
A61P17/00	(20060101)	4	A61P 17/16		3
A61P17/16	(20060101)	3	A61K 45/00		3
以下続く			以下続く		

(51) Int.Cl.	テ-マコード' (参)	F I	(21)特願2014-8238
A61K 36/899 (2006.01)	4C088	A61K 35/78	U
A61K 36/00 (2006.01)		A61K 35/78	Y (22)平成26年(2014)1月21日
A61P 1/16 (2006.01)		A61P 1/16	
A61P 3/06 (2006.01)		A61P 3/06	
A61P 3/04 (2006.01)		A61P 3/04	

【Fターム】4C088 AB74 AC04 CA25 MA52
NA14 ZA70 ZA75 ZC33

(71)出願人 国立大学法人北海道大学

北海道札幌市北区北8条西5丁目

(71)出願人 坂元醸造株式会社

鹿児島県鹿児島市上之園町21番地15

(72)発明者 柴山 良彦(外3名)

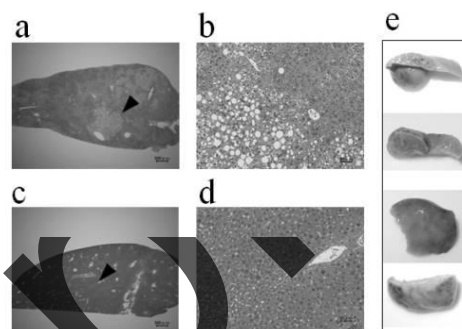
(54)【発明の名称】非アルコール性脂肪肝抑制剤

(57)【要約】

【課題】壺作り黒酢の成分について非アルコール性脂肪肝抑制作用、老化に伴うdehydroepiandrosterone-sulfate (DHEA-S) 低下抑制作用等があるかどうかを突きとめ、黒酢特有の成分を有効成分とする非アルコール性脂肪肝抑制剤、加齢に伴うDHEA-S低下抑制剤、および/または高齢期での体重低下抑制剤を提供することを課題とする。

【解決手段】黒酢を有効成分とする、非アルコール性脂肪肝抑制作用、加齢に伴うDHEA-S低下抑制作用剤および/または高齢期での体重低下抑制剤を提供する。

【選択図】図1



【技術分野】

【0001】

本発明は、黒酢由来成分を有効成分として含む、非アルコール性脂肪肝抑制剤、dehydroepiandrosterone-sulfate (DHEA-S) 低下抑制剤および高齢期における体重低下抑制剤に関する。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

黒酢を有効成分とする非アルコール性脂肪肝抑制剤。

【請求項2】

酢酸成分を除いた黒酢を有効成分とする非アルコール性脂肪肝抑制剤。

【請求項3】

黒酢を有効成分とするdehydroepiandrosterone-sulfate (DHEA-S) 低下抑制剤。

【請求項4】

酢酸成分を除いた黒酢を有効成分とするdehydroepiandrosterone-sulfate (DHEA-S) 低下抑制剤。

【請求項5】

黒酢を有効成分とする高齢期での体重低下抑制剤。

【請求項6】

酢酸成分を除いた黒酢を有効成分とする高齢期での体重低下抑制剤。

ヘルスケアシリーズ
アンチエイジング技術の全体俯瞰
(IPC/FIガイド付き)

発行日：2016年 5月

定 価：80,000円 (+税 CD-ROM 付き)

発行元：株式会社ネオテクノロジー

101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4 丸中ビル 6F

TEL. 03-3526-2710 FAX. 03-3526-2577

URL <http://www.neotechnology.co.jp>

☆禁無断転載・複写厳禁

Printed in Japan